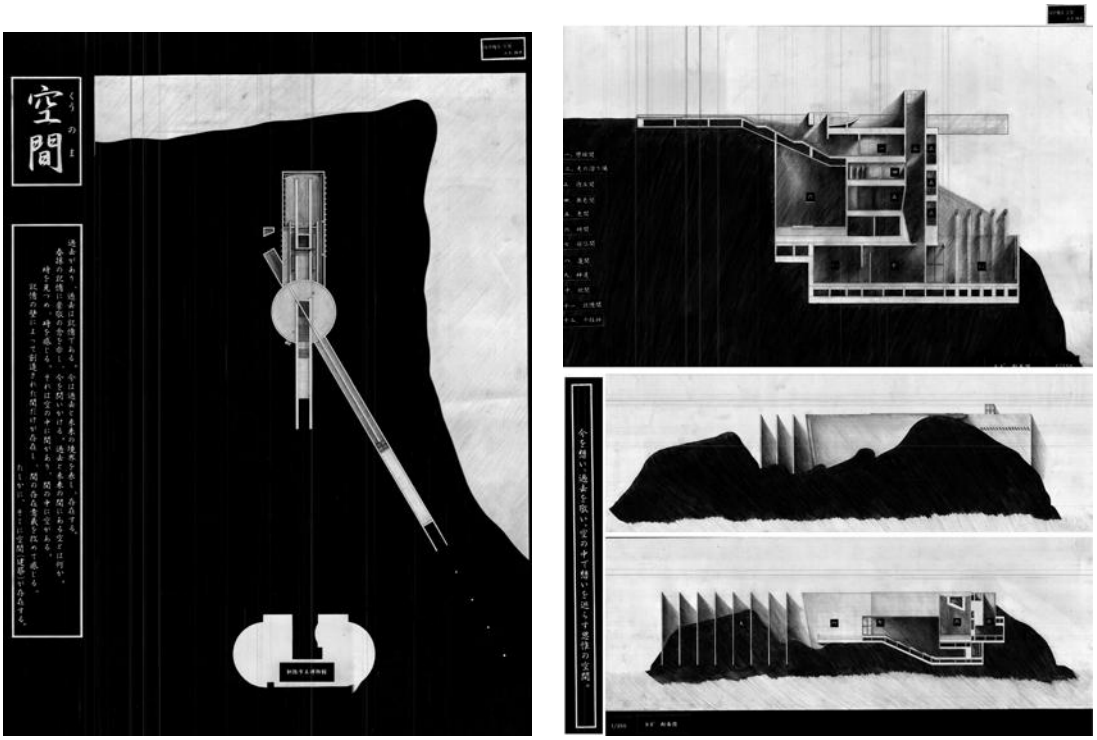
銀賞　三木　翔平君

釧路工業高等専門学校建築学科　　空間（くうのま）

利休は云った。「黒は古き心なり」 この作品（くうのま）は全体的にまっ黒である。 作者にとって、毛綱さんも安藤さんももう古き人なのかなと思えるほど良く似ている。線のタッチはばらばらで、まだスケッチ風とは言えないが、それでも何かを追い続ける姿勢はすごい。 建築の第一歩は模倣から始まる。決して辱めるつもりはない。全ての建築家はここから登るからだ。 これからも遺り遂げようとする意気込みを保ちつづけてほしい。

（文責：中山　眞琴）